

ビジサポ会

産学連携を成功させる秘訣 ～HI-Cube卒業企業・静岡大学・ 産学連携成功事例～

8月31日(金)、HI-Cube2階会議室において、ビジサポ会を開催しました。産学連携(さんがくれんけい)とは、大学などの教育機関・研究機関と民間企業が連携し、研究開発を行ったり、事業を行なうことをいいます。産学連携による大学シーズの活用とより実践的な研究開発を行えるなどの効果があることから、今後も増え続けていく取り組みと考えられています。今回は、産学連携に係った企業・大学の成功事例を当事者の生の声を聞くことが出来、また参加者からも多くの質問があり大変有意義なものとなりました。



★第一部★

講師 静岡大学
産学官連携コーディネーター 齊藤久男氏

発表内容 静岡大学との産学連携の業務とその実績について



★ POINT ★

- 【1】産学連携の原理(理想)→
異種異質なものの連携・融合による新たな知の創造・イノベーションの創造
- 【2】企業にとってのメリット→
身近な相談相手の獲得と技術課題を通しての協力要請が可能

★第二部-その②★

講師 静岡大学 イノベーション社会連携推進機構
特任教授 下平美文氏

発表内容 ベンチャー企業と大学との協力関係の構築
(有)パラボさんとの協調・アドバイスをもとに製品開発をした事例について



★ POINT ★

- 【1】製品開発成功の為には→
大学からの助言だけでなく経営者の強い意志、決断力、実行力が大事
- 【2】産学連携の構築のためには→
目的・課題の明確化と定期的な経過報告

★第二部-その①★

講師 有限会社パラボ
代表取締役 加藤誠氏

発表内容 自社製品と大学のアドバイスを融合した
製品開発についての体験談



★ POINT ★

- 【1】産学連携のスタート→
知的クラスター事業で協力開始
大学と企業の立地距離も重要
- 【2】製品開発における課題→
静岡大学下平教授との共同研究にて課題の早期解決が可能であった



(有)パラボさんは、HI-Cube卒業企業です。
HI-Cube入居時には静岡大学下平研究室の協力の元、視覚全色域カメラの製品開発に取組みました。

【編集者・発行人】

中小機構 関東(独立行政法人 中小企業基盤整備機構 関東本部)
浜松イノベーションキューブ(HI-Cube) IM室

〒432-8003 静岡県浜松市中区和地山3-1-7 [TEL] 053-478-0141 [FAX] 053-473-7221 [E-Mail] info@hi-cube.jp

URL・・・ <http://www.smrj.go.jp/incubation/hi-cube/>

ハイキューブ

検索

平成24年10月上旬発行